

番組審議会

開催年月日	2025 年（令和 7 年）5 月 23 日
開催場所	株式会社 AXN エンタテインメント 恵比寿オフィス会議室
出席者	重村一、明智恵子、内山隆、大宅映子、中山雅葉子、脇田直枝（計 6 名）
審議番組	「ジュラシック・ワールド【ザ・シネマ新録版】」
放送日程	初回放：2025 年 2 月 23 日（土）
番組内容	映画史に残る大ヒットシリーズ「ジュラシック・パーク」の 4 作目「ジュラシック・ワールド」（2015 年）のザ・シネマオリジナル吹き替え版。 ザ・シネマでは、吹き替えファンに寄りそうザ・シネマならではの企画として、“プロ声優キャスティング”、“演出”、“翻訳”にこだわった新録吹き替え版を制作してきた。（過去 8 本制作） 9 本目となる今回は、主演のクリス・プラットの吹き替えに大御所の山寺宏一さん、ヒロインのクレア役に『ワイルド・スピード』シリーズ（ジョーダナ・ブリュスター）や、エミリー・ブラント（『オープンハイマー』『フォールガイ』）の吹き替えで知られる園崎未恵さん、クレアの甥ミッチェル兄弟には、そろって「第 18 回声優アワード」新人声優賞を受賞している若手声優の戸谷菊之介さん、榊原優希さんをお迎えし、ザ・シネマオリジナル新録吹き替え版として制作、2025 年 2 月 23 日（土）に初回放送した。 「ジュラシック・ワールド」シリーズ第 7 作となる『ジュラシック・ワールド／復活の大地』の 2025 年 8 月日本公開に合わせて、シリーズ 1 作目から 6 作目の一挙放送（字幕・吹替）を 25 年 1 月から編成、そして 2 月には、当該【ザ・シネマ新録版】（初回放送）を編成し、旧作一挙放送への視聴誘導施策とした。結果、1 月第 2 週、第 3 週の「ジュラシックシリーズ 6 作品一挙放送」は、チャンネル史上初めて全チャンネル視聴率ランキングでチャンネル史上最高順位を連続記録した。
審議概要	<u>各委員からのご意見まとめ</u> ・ 吹き替えで観ることは嫌だという層もあるが、ある年齢以上は子供時代からテレビで外国映画を観てきた層で、「この人にこの声」ということが体に刷り込まれている。 ・ 現状、声優のコストも上がっている。新録吹き替えを求めている市場と、コストとのバランスはどうなのだろう。 ・ 地上波で視聴してきた世代としては、テレビで見る吹き替え版も良いと思った。 ・ 口とよく合っていて、翻訳のうまさが生きている。園崎さんの長いセリフで早口で話すところもびったり合っている。翻訳の勝利ではないか。 ・ ザ・シネマを見ている方はシネフィル、濃い映画ファン。そういったファンにはそこに刺さるものを提供することが必要。 ・ 宣伝のために有名タレントを使うのは、良いとは思わない。吹き替えを作るからには吹き替えを本職にする声優を使うことが良い。